

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2023年8月8日
【ファンド名】	グローバル・ボンド・オープンIM
【発行者名】	モルガン・スタンレー・インベストメント・ マネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 首藤 正浩
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番7号 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー
【事務連絡者氏名】	平野 哲太郎
【連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番7号 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー
【電話番号】	03-6836-5100
【縦覧に供する場所】	該当ありません。

1【提出理由】

グローバル・ボンド・オープンIM（以下「当ファンド」といいます。）について信託の終了（繰上償還）を行う予定ですので、金融商品取引法第24条の5第4項および特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第2項第14号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

1. 繰上償還の年月日

2023年12月11日（予定）

この繰上償還に対し、異議を述べた受益者の受益権の合計口数が、2023年8月9日現在の受益権の総口数の2分の1を超えなかった場合は、信託を終了いたします。

2. 繰上償還に係る決定に至った理由

当ファンドにつきましては、1998年11月の設定以来、信託財産の成長を目指して運用を行ってまいりました。しかしながら、資金流入は低調のまま推移し、2023年6月30日現在の純資産総額は約5.8億円と低水準にとどまっております。同日現在の当ファンドの残存受益権口数は6.4億口であり、投資信託約款に定める繰上償還に係る受益権口数である30億口を下回っており、また、今後、純資産総額の大幅な増加を期待することは難しいと思われます。また、当ファンドの主要投資対象である親投資信託「グローバル・ボンド・マザーファンド」におきましても、解約が設定を上回る状況が継続していることから純資産総額が一貫して減少しており、同日現在約41.4億円となっております。この減少傾向は今後も継続することが見込まれているため、現行の運用方針に則った運用の継続が困難となることが予想されます。

当社と致しましては、当ファンドの運営の維持が困難になることが見込まれる上記の状況に鑑み、投資信託契約を解約し、お預かりした運用資産を早期に受益者の皆様にお返しすることが受益者の利益に資するとの判断に至りました。

3. 法令に基づき繰上償還に係る決定に関する情報を当該発行者の発行する特定有価証券の所有者に対し提供している場合又は公衆の縦覧に供している場合には、その旨

異議申立手続を行うため、2023年8月9日付の日本経済新聞に公告を行うとともに、同日現在の当ファンドの知られたる受益者に対して、信託終了（繰上償還）に係る情報を記載した書面を交付します。

また、2023年8月9日にモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社のホームページ（<https://www.morganstanley.com/im/ja-jp/japanese-investor/about-us/news-archive.html>）に繰上償還に関するお知らせを掲載します。